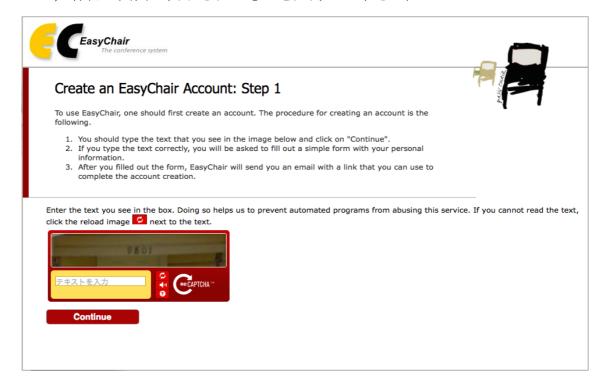
EasyChair を使った発表申請と論文の投稿方法について

今回のSSS2016では、発表申請にEasyChair を利用しています.以下、SSS2016でのEasyChairの使い方を説明いたします.

1. EasyChair アカウントの取得

EasyChair を利用するには、まず、アカウントを取得する必要があります.他の学会などで EasyChair を利用された方は、その時のアカウントをそのまま利用できますので、2. EasyChair による発表申請に進んで下さい. 新規にアカウントを取得される方は、以下の手順に従って下さい.

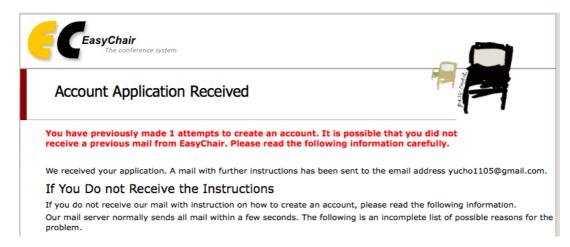
1) https://www.easychair.org/account/signup.cgi にアクセスします. 以下の画面が表示されますので、写真の中の数字を入力します(下記はサンプルですので、各自の画面に表示されたものを入力して下さい).



2) 以下の画面では、First name(名)、Last name(姓)、 E-mail のアドレスを それぞれ入力して Continue ボタンを押します。名、姓は日本語も使えるよ うですが、ログイン後、名・姓という順で表示されることがあるようです。 アカウントの管理については(大会の発表申請とは独立です)、アルファベッ トを用いた方が無難かと思います。

 The required fields are marked by (*) reason for failing to create an account is ress correctly. 	is an incorrect email address
	is an incorrect email address
Continue	
you do not have one. If you are not sure how	w to divide your name into the first and last name, read

3) 以下の画面(一部)が表示され、以後の手順を指示するメールが登録した E-mail アドレスに送られます.



4) 送られてきたメールの URL アドレスを押します.

5) 以下の画面になりますので、User name(ユーザ名、ご希望のものをアルファベットで)、First name(名)、Last name(姓)、Company/organization(会社名或いは組織名)、Web site(お持ちの場合)、Phone(局番から)、Address、line 1(字以下の住所)、Address、line 2(必要であればマンション名など)、City(市区町村名)、Post code(郵便番号)、State (不要)、Country(国名)、Password(パスワード)、Retype the password(確認のため、再度同じパスワード)をそれぞれ入力します。

ユーザ名と名前以外は EasyChair に管理され、SSS2016 側では参照できない情報です.

eate an EasyCha	air Account: Last Step	The state of the s
Yusuke Hayashi! To compl ave to fill out this form fro	lete the creation of your account please fill out the following form. You should create the account within 20 minutes, other m scratch.	wise you
	User names are case-insensitive	
User name:		
+		
First name [†] :		
Last name (*):		
ompany/organization (*):		
Web site:		
Phone (*):		
Address, line 1 (*):		
Address, line 2: City (*):		
Post code (*):		
State (US only) (*):		
Country (*):		
Password (*):		
Retype the password (*):		

6) アカウントが作成されれば、下の画面が表示されます. アカウント名が既に 使われている場合には、その旨警告が出ますので、アカウント名を変更して 再度入力して下さい.

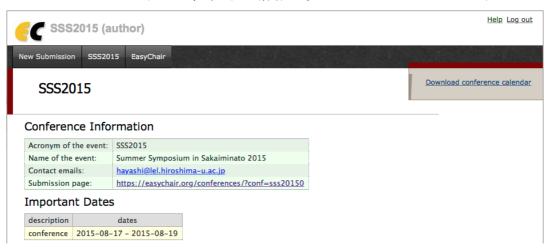


2. EasyChair による発表申込

1) https://easychair.org/conferences/?conf=SSS20160

にアクセスし、EasyChair のアカウントでログインします.

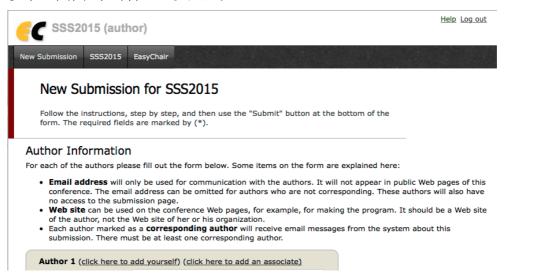
URL の最後は 20160 となっていますので、ご注意ください. 上部メニューの SSS2016 をクリックし、以下の情報が現れると正しいページです.



2) 以下の画面になりますので、New Submission ボタンを押します.



3) 以下の画面 (一部) になります.



4) 下にスクロールしますと以下の画面になりますので、著者の First name(名), Last name (姓), E-mail のアドレス, Country(国籍), Organization (組織名)をそれぞれ日本語で(E-mail アドレスのみ英語)入力します。また、共著者がいる場合には、Author2、 Author3 などにもご記入下さい。Corresponding author(連絡先)欄は、当日の発表者のみチェックし、発表者以外ではチェックしないでください(発表方法などについて連絡を取る必要が生ずることがあります)。なお、共著者については First name(名), Last name (姓), Organization (組織名)のみが必要ですが、システムの仕様上、E-mail, Country も入力せざるを得なくなっております。これらの情報は、学会で使用することはありませんので、適当な文字を入力していただいて結構です。

Author Information	se fill out the form below. Some items on the form	are evaluined here:
conference. The emai no access to the subn • Web site can be used of the author, not the • Each author marked a	nly be used for communication with the authors. It address can be omitted for authors who are not consistion page. It on the conference Web pages, for example, for matter of the or his organization. It is a corresponding author will receive email messes to be at least one corresponding author.	rresponding. These authors will also have aking the program. It should be a Web site
Author 1 (click here to	add yourself) (click here to add an associate)	
First name [†] (*):		
Last name (*):		
Email (*):		
Country (*):	•	
Organization (*):		
Web site:		
Corresponding author:		

5) 4 名以上の共著の場合には、下部の Click here to add more authors をクリックして下さい.

Author 3 (click here to	add yourself) (click here to add an associate)
First name [†] (*):	
Last name (*):	
Email (*):	
Country (*):	•
Organization (*):	
Web site:	
Corresponding author:	

Click here to add more authors

[†] Note: leave first name blank if there is no first name. If you are not sure how to divide a name into the first and last name, <u>read the Help article about names.</u>

6) 次に、Title(論文題目)、Abstract(アブストラクト)、発表形式を入力して下さい. アブストラクトは 200 字程度でお願い致します. Title と Abstractは、発表言語(日本語もしくは 英語)に合わせてください.

Title (*):			
Abstract (*):			

7) 次に、Keywords(キーワード)を日本語で入力します. 1 行に 1 つずつ、最低 3 つのキーワードを入力して下さい (システムの仕様上、必要です). これ は 言読者割当の際の参考にさせていただきます.

また、次の項目と関連しますが、発表カテゴリで提案論文もしくは実践報告を希望され、反転発表希望の方はキーワードに「反転発表希望」を必ず含めてください。

Keywords Type a list of keywo should specify at lea	ords (also known as key phrases or key terms), one per line to characterize your submission. You ast three keywords.	
Keywords (*):		

8) Other Information and Uploads の欄では,発表カテゴリと査読用原稿のファイルを指定して下さい.

ただし、発表申込〆切の 5/09(月)までは、査読用原稿を提出していただかなくても結構です。査読用原稿は後から申込情報を更新することでアップロードできます(5/16(月)まで). 詳しくは 3.7)をご参照ください。

Other Information and Uploads

The following part of the submission form was added by SSS2015. It has neither been checked nor endorsed by EasyChair

Category. 論文カテゴリーは3通り(提案論文、実践報告、デモンストレーション/ポスター)あります。また、今回は提案論文、実践報告の発表形式として、口頭発表と反転発表の2通りを用意します。口頭発表は通常の会場でのプレゼンテーションと質疑応答になります。反転発表はプレゼンテーションを事前に撮影・公開し、会場では質疑応答をメインとして発表してもらいます。 *反転発表希望の方は上記キーワード欄に「反転発表希望」と必ず含めて下さい。

- □提案論文(6~8頁)
- □実践報告(6~8頁)
- □デモンストレーション/ポスター(2~6頁)

Paper. Upload your paper. The paper must be in PDF format (file extension .pdf)

ファイルを選択 ファイル未選択

9) 全て入力が終わったら、Submit(発表申請)ボタンを押して下さい. 以上で発表申請は終了です. 画面右上の Sign out を押して、ログアウトしてください. 正しく申請が終了しますと、確認のメールが届きます. なお、メール中では、名前、苗字 の順序で登録されますが、発表時には苗字、名前の順序で掲載されます.

3. EasyChair における発表の修正・取消

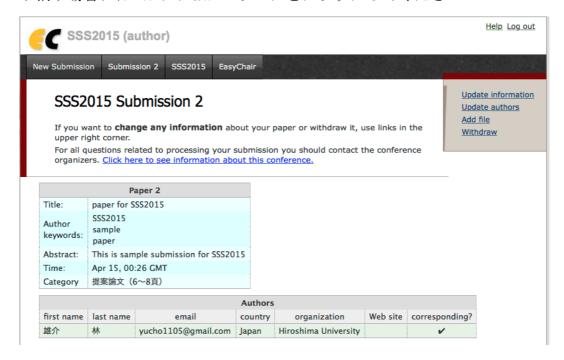
発表申し込み期間中(5/09 まで)であれば、申込情報の修正・取消を行うことができます。また、査読用原稿の投稿受付期間中(5/16(月)まで)であれば、査読用原稿の投稿および修正ができます。なお、投稿受付期間終了後の原稿修正はできませんが、取消を希望される場合は

sss2016-program@okayama-u. ac. jpにメールをお送りください.

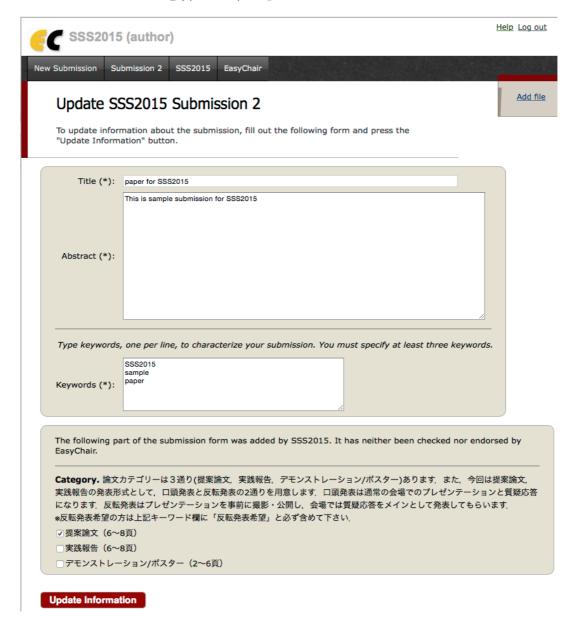
- 1) https://www. Easychair.org/account/signin.cgi?conf=SSS2016 にアクセス し, EasyChair のアカウントでログインします.
- 2) 以下の画面になり投稿された論文が Submission # という表記で上部のメニューバーに表示されます (下図では Submission 2). これを押します.



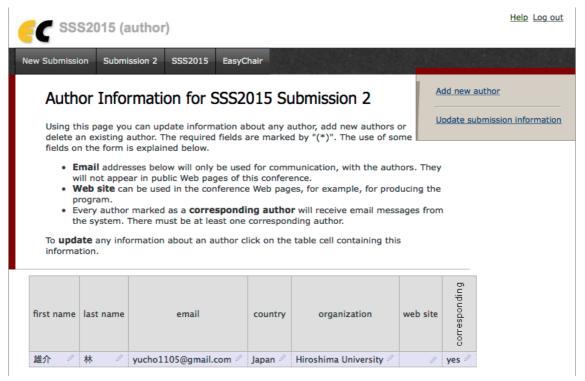
3) 論文の題名や種類などを修正する場合には右上の Update information のリンクを、著者 情報の変更や追加の場合には Update authors のリンクを、 査読用原稿を提出または更新する場合には、Add file のリンクを、申請を取り消す場合には Withdraw のリンクをクリックしてください.



4) 論文の題名や種類などを修正する場合には、以下のようなページが表示されます. 論文の題名や種類などの修正を終えたら、画面下の Change information ボタンを押してください.



5) 著者情報の変更は、以下の画面で編集を行ってください.

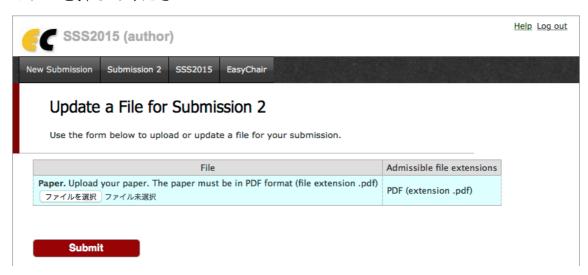


6) 著者を追加するには、上記画面で右上の Add new author のリンクをクリックしてください. すると下記のような画面になりますので、必要情報を記入(詳細は前期 3. をご参照ください)の上、Add Author ボタンを押してください.

C SSS2	015 (autho	r)							<u>Help</u> <u>Log</u>
ew Submission	Submission 2	SSS2015	EasyChair						
Add Au	thor								
	uthor for paper ur previous ass		r SSS2015)	please fill o	out the follow	ving fo	rm. You	can	
First	name [†] (*):								
Last	name (*):								
	Email (*):								
С	ountry (*):				•				
Organ	ization (*):								
	Web site:								
Correspond	ing author:								
	udba.								
Add /	author								

name, read the Help article about names.

7) 査読用原稿を提出する際には、以下の画面でファイルを選択して、Submit ボタンを押してください.



8) 必要な修正が終わったら、画面右上の log out を押して、ログアウトしてください.

本ドキュメントは情報処理学会 情報教育シンポジウム 2015

http://ce.eplang.jp/index.php?SSS2015

の原稿投稿手引き(http://tinyurl.com/hz43smh)を元に SSS2016 に合わせて改変させていただきました。ここに記して感謝の意を表します。